

視聴覚教育

NO. 343

発行日

20.6.20

発行

岡崎市AVL

編集

現職研修委員会

学習情報部

視聴覚用語

「SNS」
ソーシャルネットワークサービスの略。一般的なサイトとは異なり、すでに加入している人が紹介することによって参加できる限定的な会員のみで情報を公開するシステムである。mixi(ミクシイ)などが有名である。

ネット問題の現状

学習情報指導員 小田 哲也

今の児童・生徒は、生まれた時からインターネットや携帯電話を見てきた世代である。一九八七年にハンディタイプの携帯電話が発売され一九九〇年後半にインターネット接続ができるようになった。現在、全国の小学生の児童の三割、中学生の六割が携帯電話を持ち、七割が家庭でインターネットができる環境にある。

ネット社会の大きな革命は、今まではテレビや新聞社などの限られたマスコミしかできなかった意思表示が、誰にでも容易にできるようなったことである。つまり、自分の意思をホームページ、ブログなどで、不特定多数に向けて公表できるようになったのである。

ネット社会によって、私たちは恩恵を受けているが、深刻な問題も起きている。文科省は三万八千件の学校裏サイトが存在し、それに伴ういじめなどの被害が予想されると発表している。裏サイトは、検索しにくく隠れているが、検索

できる一般サイトですら「氏ね」「宇座井」などの誹謗中傷の言葉が並んでいる。

深刻さが解消されない主な理由は、大人と子供の利用意識のギャップにある。ネット社会は様々な形態があり、チャット、掲示板、SNS、ブログ、モバゲーなどさまざまであるが、これらについて九割以上の親や教員は、現状を知らない。キッズ○○の調査では、児童や生徒の検索キーワードは、かなり卑猥で生々しいという報告がある。また、携帯電話を持つ中三女子の六割がブログなどのコミュニケーションサイトを利用した経験があるとしている。

ネット問題に向き合い、児童や生徒を指導していくことを緊急に進めていく必要がある。ネット社会の影の部分から子供たちを守ると同時に、将来、親になったときに正しいネット利用を子供に教えられるからである。子供たちを守るために、情報モラル教育から眼を背けてはならない。



「視聴覚教育あれこれ」 第4回「育て！プリントコミュニケーション」 コンクールの結果

平成20年3月末にあった「第4回 育て！プリントコミュニケーション」コンクール(主催・理想教育財団)に今年も市内の先生方から多くの応募がありました。次の方々が入賞、入選されました。おめでとうございます。

【優秀賞・日本教育新聞社賞】

林 茂生(北野小)

【優良賞】

高橋由美子(緑丘小) 平木 教男(生平小)

【佳作】

稲垣たかみ(生平小) 近藤 康雄(広幡小)

久田 あい(六名小) 山口 和雄(形埜小)

柴田 聡子(六北中)

敬称略。所属学校名は、応募時のものです。

松下教育研究財団による実践研究助成

「実践研究助成」は、視聴覚・情報通信メディアを効果的に活用し、教育課題の改善に取組む実践的な研究計画について、助成されるものです。今年度の岡崎市における実践研究助成先は次のとおりです。

第34回(平成20年度)実践研究助成校

岡崎市情報教育推進委員会

「一人一台のノートパソコン利用環境でのICT活用の研究」

岡崎市立栗梨小学校

岡崎市立栗梨小学校

「視聴覚、情報通信機器を活用して、ふるさとの里山を観察・記録し、発信する」

岡崎市立甲山中学校

岡崎市立甲山中学校

「『伝え合おう』ことから始まる

『思いやり』あふれる学校づくり」

「実践報告」 はじめてのパソコン室

六ツ美南部小学校 尾藤 広行

一年生の子供たちにとって初めての学校のパソコン室。スカイメニユーを操作し、一斉に電源を入れた。一年生が「あれっ」と感じてくれたらしめたもの。次々に明るくなるモニター画面を見つけて、「先生、テレビが急についたよ。」「ぼくパソコン使ったことがあるよ。」「パソコンでゲームしたいな。」「お父さん、お家でパソコンを使っているよ。」と子供たちが話してくる。「みんな、パソコンを使ってみようか。」と言つと、「ゲームがしたい。」と話し出す。

子供たちを集めて、まずマウスの説明からしていった。「これはマウスと言います。このように右手をチョコキの形にして持ちます。次に、お母さん指でカチツと押します。」と教え、お母さん指で「カチツ」「カチカチツ」の練習をさせた。次に、パソコンの前に座り、「パソコンソフト」とばのせかい一年』を起動させた。何とか「ちやんといれてね！あいうえお」の画面にたどりつかせることができた。「カチツと押しながら、マウスを動かすとゲームができるんだよ。」

次々に教えられることに迷いながらもゲームを楽しむことができた。

今日も子供たちの中からこんな声が聞こえてくる。「こんどは、いつパソコン室にいけるのかなあ。」まず、パソコン室に行くことが大切だと感じていた。



「レッツ・トライ」 スペース・キーボードで

マウス操作の基本の習得

「スペースキーボード」の中にあるマウスの使い方では、低学年の子供たちでも簡単にマウス操作の練習をすることができる。

「とんでくるりんごを、『クリック』してキャッチする。」

「女の子が隠れた部屋のドアを、『ダブルクリック』して当てる。」

「同じ果物を選んで、『ドラッグ』しながらここに入れる。」

といった方法で、ゲーム感覚でマウス操作を学べる。練習に入る前には、それぞれの用語の説明が簡潔にわかりやすく述べられているため、操作のしかただけでなく、用語についても覚えることができる。

また、ドリルアタックではそれぞれの教科の内容を学習することができる。まだローマ字を習っていない低学年の子供たちにとっては、入力が難しいものもあるが、算数においては答えを数字で打ち込めばよいので、容易に取り組むことができる。操作に慣れてきたら、ネットタイプレースで友達と競争することもでき、子供たちに大人気である。ゲーム感覚で、どんどんマウス操作やコンピュータを扱うことに慣れていってほしい。

(城南小学校 学習情報主任 阿路川 昌宏)

ライブラリーだよ

平成20年度「親子映画会」のお知らせ

上映日と会場

・7月20日(日)

矢作市民センター

大平市民センター

・7月27日(日)

東部市民センター

ぬかた会館

・8月2日(土)

南部市民センター(シビックセンター内)

・8月3日(日)

六ツ美市民センター

・8月10日(日)

岩津市民センター 中央市民センター

上映時間

・午前の部 10時～11時30分

・午後の部 13時30分～15時

上映映画

・じしんだ！ミィちゃんのぼうさいくんれん

・ぼくは王さま ・きずだらけのりんご

・忍たま乱太郎のがんばるしかないさ

・ちびまる子ちゃん ・おばけ長屋 など

第52回中学校総合体育大会ビデオ完成！

5月17日(土)に開催された中学校総合体育大会の様子を編集してビデオにまとめました。

開会式、入場行進、柔道、剣道、バレーボール、ソフトテニスや陸上競技などの映像、約30分です。ダビングを希望される学校はライブラリーへご連絡ください。

「教材の配達・返却について」お願い！

学校へ教材の配達等を希望する方は、教材予約後に必ずライブラリーへご連絡ください。